

CI-NET導入事例

社内基幹システムの再構築に併せ、注文から出来
高・請求までを対象にCI-NETを仕切り直し

2018年7月

株式会社橋本店 技術管理部長
相原 真士



ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

目次

1. 橋本店について
2. CI-NETへの取組(第一段階)
3. CI-NETへの取組(第二段階)
4. 新システムについて
5. 下請け業者との連携
6. 終わりに



ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

1. 会社概要

- ◆ 商号 : 株式会社橋本店
- ◆ 所在 : 宮城県仙台市青葉区立町27番地21号
- ◆ 創業 : 明治11年4月20日（来年で140周年）
- ◆ 資本金 : 3億円
- ◆ 売上高 : 約200億円
- ◆ 従業員数 : 179名（2018年4月1日現在）
- ◆ 事業拠点 :
 - ・本社（営業部、総務部）
 - ・テクノロジーマネジメントセンター（土木部、建築部、品質安全部、技術管理部）



地元建設業者である

県外での仕事はほとんどなく、支店もない会社

BCP導入により、本社とテクノロジーマネジメントセンターの2拠点化されている

ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

2



1. 最近手がけた工事

気仙沼大島架橋事業（平成29年10月完成）

震災時に孤立した気仙沼大島と本土を結ぶ架け橋

宮城県復興工事のシンボリック的存在



ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

3



1. 会社の取り組み

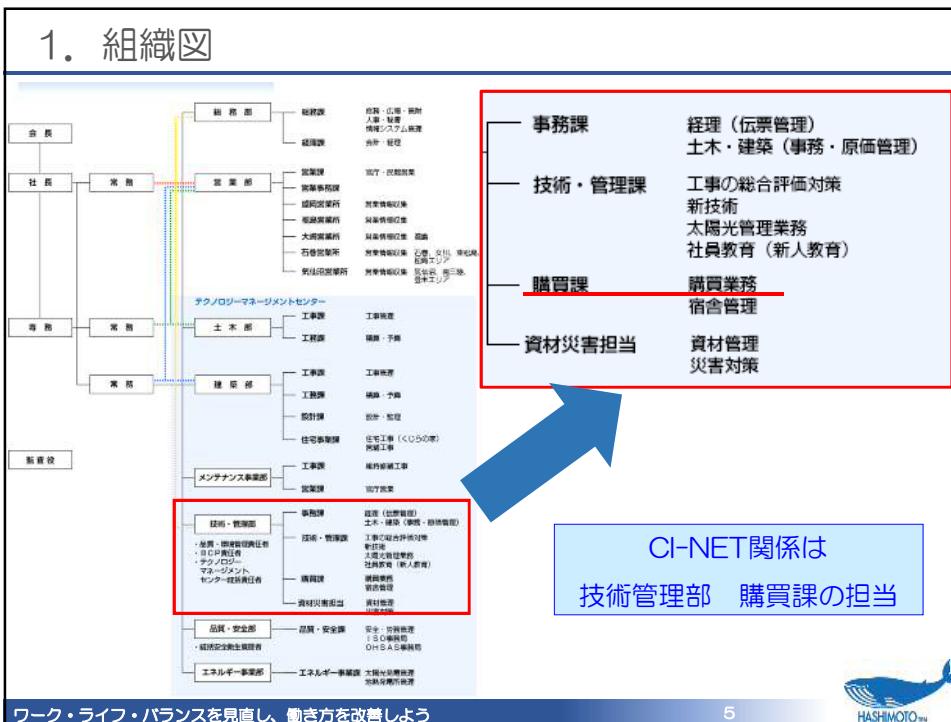
地域から愛される工事を目指し、
喜んでもらえるCSR活動の実施



ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう



1. 組織図



ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう



1. 技術・管理部

技術・管理部は8名

技術部門と管理（事務）部門に分かれている



ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

6



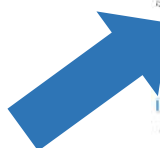
2. CI-NETへの取組（第一段階：契約のみ）

◆CI-NETを始めるキッカケ

- 郵送手間の簡略
- 業務効率化
- 下請けの印紙代節約
- 郵送切手代の節約



当時のしんこう-Webの記事
2014.4.10



ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

7



2. CI-NETへの取組（第一段階：契約のみ）

◆ 第一段階の状況

- 2013/08 : 運用開始
- 対象業務 : 注文業務
- 対象企業数 : 77社

（社内基幹システム）

- 注文依頼システム（独自）
- BES t PRO（原価管理）

当時の説明会の様子



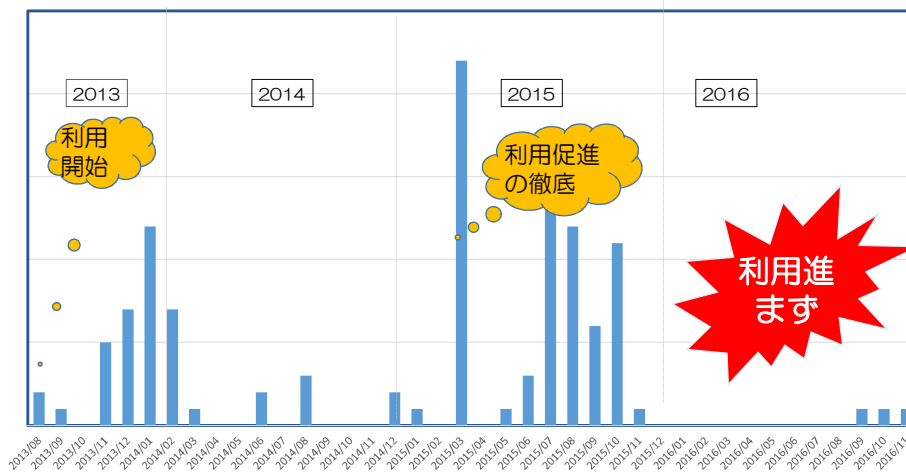
ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

8



2. CI-NETへの取組（結果）

第一段階における利用状況（件数）



進まないシステムには根本的な問題がある

ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

9



2. 利用が進まなかった訳

①業務の重複処理による複雑化

- 注文データは、「注文依頼システム」
- 原価管理データは、「BEST PRO」
- CI-NETデータも入力

➡ **結果、CI-NETデータ入力 > (ハンコ押し+郵送)**

※支店がないので、郵便の再転送とかがない

②CI-NETデータ入力方法

- 注文データは、社内基幹システムの内容をCI-NETのWeb画面に手入力
 - ・注文への添付ファイル（「特記事項・契約条件」）の作業が面倒
- 官庁工事での**仮注文書の対応が複雑**（宮城県では**仮注文書を提出**）

➡ **社内基幹システムの再構築とCI-NET対応の仕切り直しが必要**



3. CI-NETへの取組（第二段階：契約から出来高へ）

新しい改革指示（2016）

「業務の効率化、ペーパーレス化の検討」

①業務の効率化

- 各部門で重複入力がないシステムにすること

➡ **社内基幹システムの再構築が必要**

②ペーパーレス化

- CI-NETを契約のみから出来高・請求まで拡充することで達成可能

➡ **社内基幹システムにCI-NET連動性を持たせる必要**



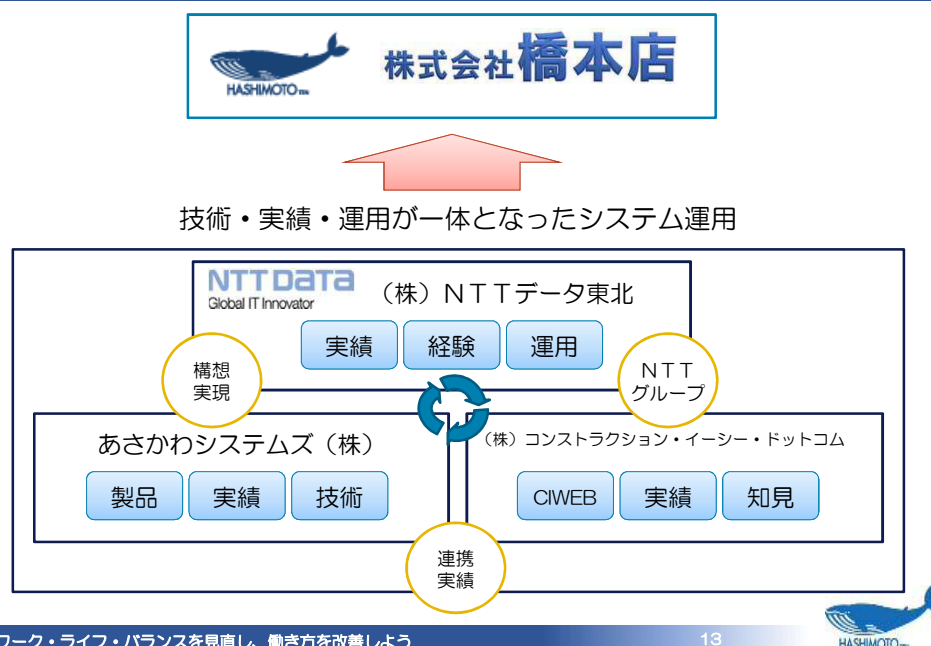
3. 新システムの検討

システム実現に向け 4社からプレゼンをもらい選定することに

- ◆ 社内基幹システムの再構築
 - 拡張性のあるシステム
 - 統合型ソリューション
 - CI-NETとのデータ連携機能の保有
- ➡ 「ガリバー・プロステージ」（あさかわシステムズ）
- ◆ CI-NETの仕切り直し
 - 対象業務を注文業務、出来高・請求業務に拡大
 - 「ガリバー・プロステージ」とデータ連携（注文、出来高・請求）
- ➡ 「CIWEB」（CEC.COM）を選定



3. 新システムの体制表



5. 下請け業者との連携

◆ 2017.12月に仙台で当社下請けの藤田建設も事例発表



仙台会場の様子



発表者：藤田建設加藤部長

5. 下請け業者との連携

◆ 地元下請けのCINET実施した感想

会社概要

- ・ 商号：藤田建設株式会社
- ・ 社長：藤田 泰男
- ・ 所在：仙台市泉区本田町
- ・ 創業：昭和43年9月
- ・ 資本金：3000万円
- ・ 売上高：約10億円
- ・ 従業員数：70名



昭和43年2月に株式会社を設立し、宮城県を中心にとび土工、土木工事を行っている地元建設業者。

元請けもするが、地元建設会社の下請けをやることの方が多い。大手ゼネコンとの取引はしたことがない。

パネルディスカッション①

Q1: CI-NETを始めた理由

A1: 元請けから利用を勧められた

Q2: 操作は簡単ですか？

A1: 操作自体は難しくない。簡単

ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう



パネルディスカッション②

Q3: 月々どのくらいの利用金額？

A3: 25,900円/年 (2,160円/月)

Q4: メリットは何ですか？

**A4: ・印紙代が節約できる
・新たに出来高調書用の工種
数量など作成しなくていい**

ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう



パネルディスカッション③

Q5: テメリットは？

A5: **初めて1ヶ月なのでまだなんとも**

Q6: もっと元請けに広まって欲しい？

A6: **広まってほしい**

ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう



パネルディスカッション④

Q7: 続ける為に必要な事は？

A7: **元請けが電子で発注すること**

Q8: 他社にもオススメできる？

A8: **操作できる事務員いるなら**

ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう



パネルディスカッション⑤

Q9: 自分が元請け、又は2次下請けとの契約でやってみたいと思いませんか？

A9: まだ2次下請けで体制ができていないので時期早々である

Q10: 最後になにか一言？

A10: CI-NETを始めたばかりで使用件数が現在2件だけですが、件数が増えれば良いと思っています。

ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう



6. 終わりに

建設業界では働き方改革が求められています。

当社でもワーク・ライフ・バランスの改善に積極的に取り組んでいきたいと思えます！

仕事も趣味も全力前進!
ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

WHAT IS IT? ワーク・ライフ・バランスって何? ワーク・ライフ・バランスとは2007年に国、地方公共団体、経団連、労働者が協議して決定した事業のこと。「仕事と生活の調和」を意味しています。仕事のみに従事することは、私生活の利益もバランス良く確保することで両者の良を両方よという取り組みです。

ワーク・ライフ・バランスを見直し、働き方を改善しよう

23

